

会報

国鉄闘争全国運動

国鉄分割・民営化反対！ 1047名解雇撤回！

128号

2021年1月15日

国鉄分割・民営化に反対し 1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動事務局
千葉市中央区要町2-8 DCC会館内
TEL 043-222-7207
nationwidemovement@yahoo.co.jp

東京地裁宛て
行政訴訟署名

21112筆

(21年1月15日)

今こそ闘う労働組合の全国ネットワークを 労働運動の変革を目指し議論と実践へ

不当解雇 から34年 2・14国鉄集会

2・3東京地裁 裁判&署名提出行動



2021年団結旗開き開催

ワンマン絶対反対！3月ダイ改-JR史上最大の合理化攻撃との決戦に起ちあがろう

動労千葉は1月9日、2021年団結旗開きを行った。長田前書記長が、地域でのワンマン運動反対の闘いの報告と決意を述べ、乾杯の音頭を行った。怪我療養中の関道利委員長から「今年最大の決戦は、3月ダイ改から始まる」としている分割・民営化以来最大の合理化攻撃との闘い。3月ダイ改におけるワンマン運動拡大に対して、絶対反対で闘いに立つことを全組合員に訴えるこのメッセージが紹介された。来賓あいさつを三里塚芝山連合空港反対同盟の伊藤信晴さん、関西生コン支部の武谷書記次長が

コロナ禍の困難な状況の中、医療労働者を先頭とした労働者の決起、BLMなど、新自由主義に対する新たな闘いが世界中で始まっています。「これ以上は後退できない。もう譲歩してはならない」というギリギリのところからの闘いが大きな影響力を示しています。

日本における労働運動再生のために突破しなければならぬ課題は何か。私たちは闘いの一歩を踏み出さなければなりません。国鉄闘争は、1980年代の新自由主義-労働運動解体の攻撃と闘いぬぎ、国鉄分割・民営化反対闘争、その後の1047名解雇撤回闘争と、闘

2・14集会は「労働運動の変革のために」「1047名解雇撤回に向けて」の2部構成で、国鉄闘争の意義を問い直し、労働運動変革の挑戦の第一歩に

この旗を守ってきました。1047名闘争は34年の闘いによって、ついにJRへの不採用基準が不当労働行為であることとを最高裁に認めさせ、その策定をJR設立委員長が指示し、JR設立委員会で決定したことです。関西生コン労働組弾圧との闘

の「真実」を闘に響く攻撃に対する闘いは、労働委員会から行政訴訟(東京地裁)へと舞台を移して展開されています。JRでは、コロナ禍に便乗した国鉄分割・民営化型の激しい大合理化攻撃が始まっています。関西生コン労働組弾圧との闘

いも正念場です。今年の不当解雇から34年の国鉄集会は2部構成とし、第1部を「労働運動の変革のために」と題して、熊沢誠・甲南大学名誉教授の講演「存亡の危機に立つ労働組合運動」を、さらに現場から「闘う労働組合の全国ネットワークを」の問題提起をしていただきます。さらに第2部を「1047名解雇撤回に向けて」の構成で開催します。多くの方のご参加を訴えます。

国鉄1047名解雇撤回！労働運動の変革を目指して
今こそ闘う労働組合の全国ネットワークを！

国鉄分割・民営化による 不当解雇から34年 2・14国鉄集会

2月14日(日) 午後1時30分(開場1時10分)
四谷区民ホール(東京都新宿区内藤町87)
東京メトロ丸の内線「新宿御苑前」2番出口から徒歩5分

中労委の不当命令に対して、動労総連合は2020年7月、中労委命令取り消しと解雇撤回・JR復帰、団体交渉開催を求める裁判を東京地裁に申し立てました。

国家的不当労働行為の真実は暴かれた！
今こそ国鉄1047名解雇撤回へ
署名運動を全国で
2月3日 東京地裁に結集を

コロナ感染拡大は、新自由主義・民営化がどれほど社会を崩壊させてきたのかを明らかにしました。国鉄分割・民営化はこの攻撃の出発をなす戦後最大の労働運動解体攻撃でした。だからこそ、この闘いには労働者の権利と未来がかかっています。中労委の暴挙を許すわけにもいきません。

30年を超える国鉄1047名解雇撤回の闘いは、ついに国家的不当労働行為の真実を暴き出しました。JR不採用の基準そのものが不当労働行為であったことを最高裁に認めさせ、その基準の策定をJR設立委員長が指示し、設立委員会が正式に決定していたことも突き止めました。



私たちは、突き止めた真実を社会的に明らかにして解雇撤回まで闘う決意です。次回裁判は2月3日午前11時から東京地裁527号です。署名提出行動も行う予定です。署名は現在21112筆が集まっていますが、10万筆を達成した最高裁署名のような運動の盛り上がりをつくりたいと考えています。全国での取り組みを心から訴えます。

●解雇撤回・団交開催行政訴訟
21年2月3日11時 東京地裁527法廷

呼びかけ人会議

国鉄闘争全国運動10年の総括と課題

「自分たちの闘いにどういう意味があるのか」

都内で1月14日、国鉄闘争全...

討論の中で「内房線と地域を...

「新自由主義の中で社会に起...

これまで「障害者」運動の側...



現場の経験を

顧問弁護団長である葉山岳夫...

「動労千葉の委員長であった...

また、昨年2波のストライキを...

さらに、全国運動の呼びかけ...

「関生支部弾圧を許さない」

元旦の大阪府警本部前に400人結集

大阪府警本部前で1月1日午前、約...

12・17加茂生コン事件の判決は、保...

「就労証明書」の発行を企業に要求し...

岩波書店『世界』でジャーナリストの斎藤貴男氏

安倍政権下での葛西の動き暴く

岩波書店『世界』2020年...

安倍政権は2013年、長年の...

「葛西委員会」



「内閣総理大臣はオールマイティで立法・司法・行政をコントロールし、自らの望む方向に政治を指導することが可能、ウルトラ反動の主張で安倍政権の指南役に

出「した政策を展開した。」

「葛西委員会」報告は小泉政...

筆者は、葛西3人組が国鉄...

国鉄改革3人組

「国鉄改革3人組」のうち松...

JR東海会長だった。通称「葛西委員会」。

「要するに、理論的にみれば...

「内閣法制局は硬直した論理を振りかざし...